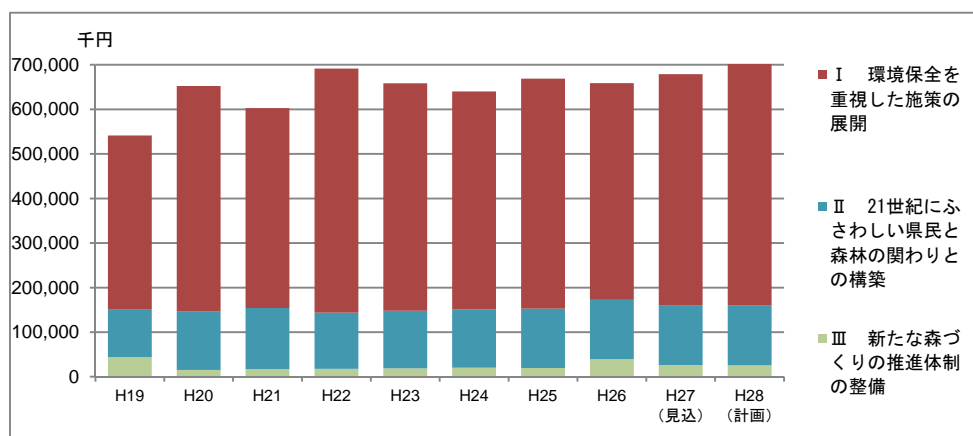


### Ⅲ やまがた緑環境税を活用した事業費の推移

平成19年4月1日から施行した「やまがた緑環境税」を活用した事業展開について、山形県では、森林審議会からの答申に沿って、①環境保全を重視した施策の展開、②21世紀にふさわしい県民と森林の関わりとの構築、③新たな森づくりの推進体制の整備の三つの施策の柱立てにより、森林の有する県土の保全、水源のかん養、自然環境の保全等の公益的機能の維持増進及び持続的な発揮に対応した事業に取り組んできました。

前回の見直し以降の年間の事業費は約6億5千万円前後、3つの施策の年間事業費に占める割合については環境保全を重視した施策の展開が約76%、21世紀にふさわしい県民と森林の関わりとの構築が約20%、新たな森づくりの推進体制の整備が約4%（税ベース）であり、前回見直し以降、同程度の事業規模と施策ごとの事業費割合で税活用事業を展開しています。



やまがた緑環境税を活用した事業費の推移

3つの施策内の事業項目と項目ごとの事業費の推移は、以下のとおりです。

やまがた緑環境税を活用した事業費の推移（税ベース）

（単位:千円）

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27 (見込)	H28 (計画)
<b>I 環境保全を重視した施策の展開</b>	<b>389,686</b>	<b>504,962</b>	<b>448,549</b>	<b>547,651</b>	<b>509,991</b>	<b>488,873</b>	<b>516,303</b>	<b>486,423</b>	<b>518,323</b>	<b>553,227</b>
①環境保全を重視した森林整備の推進	371,519	475,855	428,721	501,855	460,111	443,076	455,151	437,600	457,223	493,805
②環境保全に配慮した森林資源循環利用の促進	18,167	29,107	19,828	45,796	49,880	45,797	61,152	48,823	61,100	59,422
<b>II 21世紀にふさわしい県民と森林の関わりとの構築</b>	<b>107,933</b>	<b>131,841</b>	<b>136,920</b>	<b>126,258</b>	<b>129,370</b>	<b>131,089</b>	<b>133,226</b>	<b>132,679</b>	<b>134,300</b>	<b>133,979</b>
①県民参加の森づくりの推進	95,997	113,926	116,986	112,150	115,370	118,268	118,942	118,488	121,121	121,121
②自然環境保全対策の推進	6,561	13,344	13,853	8,509	7,583	8,173	10,074	9,946	9,710	9,345
③自然環境学習や森に親しむ環境づくりの推進	5,375	4,571	6,081	5,599	6,417	4,648	4,210	4,245	3,469	3,513
<b>III 新たな森づくりの推進体制の整備</b>	<b>43,850</b>	<b>15,384</b>	<b>17,213</b>	<b>17,658</b>	<b>18,928</b>	<b>20,136</b>	<b>19,458</b>	<b>39,834</b>	<b>26,377</b>	<b>25,794</b>
①推進体制の整備	5,789	6,252	9,779	9,960	10,260	12,472	12,197	12,844	17,651	14,562
②普及啓発の強化	38,061	9,132	7,434	7,698	8,668	7,664	7,261	26,990	8,726	11,232
計	541,469	652,187	602,682	691,567	658,289	640,098	668,987	658,936	679,000	713,000